

2008年新潟 第128回春季学術大会開催



興地隆史大会長

平成20年6月5, 6日, 第128回日本歯科保存学会春季学術大会(大会長 興地隆史教授 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野)が, 新潟市, 新潟コンベンションセンター(朱鷺メッセ)にて開催されました。



信濃川より会場を臨む



須田英明理事長



国際会議場(朱鷺メッセ)



総合受付



メインホール(A会場)



B会場

特別講演



The Persisting Lesion after Endodontic Therapy - Causes and Management Aspects

Gunnar Bergenholtz, DDS, PhD

(Professor Emeritus and former Chairperson of the Department of Endodontology/Oral Diagnosis at the Sahlgrenska Academy of Goteborg, Sweden)

シンポジウム I





座長:福島正義先生

～口腔バイオフィルムの感染制御戦略を考える～

座長:福島正義教授(新潟大学歯学部口腔生命福祉学科口腔介護支援学講座)

講演

バイオフィルムとはー口腔微生物の立場からー

中澤 太先生(北海道医療大学歯学部口腔生物学系微生物学分野)

成熟バイオフィルムの制御戦略

竹中彰治先生(新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野)

根尖性歯周炎の難治化とバイオフィルムーその臨床像と対策ー

野杵由一郎先生(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子感染制御学講座歯科保存学教室)

口腔ケアによる口腔バイオフィルム調節制御の臨床的意義

泉福英信先生(国立感染症研究所細菌第一部)

シンポジウムⅡ

先端的バイオロジーと歯科保存臨床の連携

ー歯科保存領域の自然免疫と臨床応用の可能性ー

認定研修会



根管充填を再考する

勝海一郎教授

(日本歯科大学生命歯学部歯科保存学講座)

ランチョンセミナー

Modern Endodontics

石井信之教授

(神奈川歯科大学口腔治療学講座歯内療法学分野)



名誉会員証授与



関根一郎先生



天野義和先生



岡本 浩先生



川崎孝一先生
(代理:五十嵐 勝先生)

学会賞



恵比須繁之先生



天野義和先生



野口俊英先生

学術賞



吉岡隆知先生
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)



菅 俊行先生



鶴町 保先生
(日本大学歯学部)

奨励賞



細川義隆先生
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)

友清 淳先生
(九州大学歯学部)

高井英樹先生
(日本大学松戸歯学部)

吉澤さゆり先生
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科)

美原智恵先生
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)

庵原耕一郎先生
(国立長寿医療センター研究所口腔疾患研究部)

デンツプライ賞



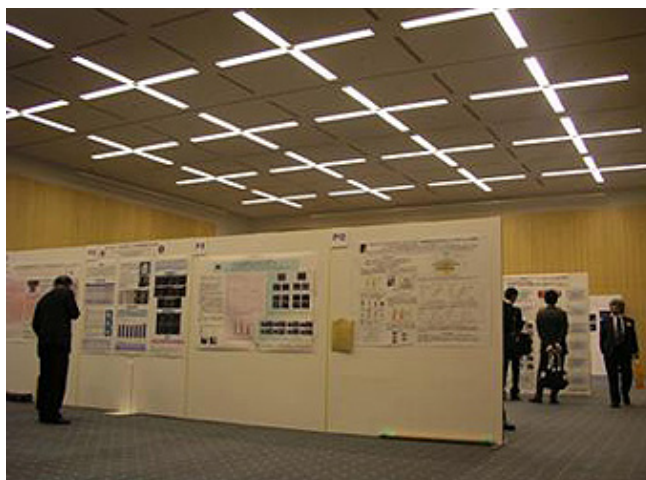
西田万里子先生
(大阪大学大学院歯学研究科)

天野一晴先生
(愛知学院大学歯学部)

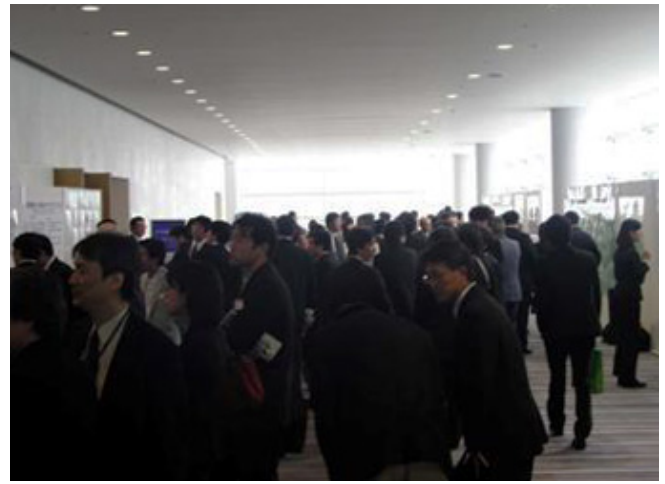
中村弘隆先生
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

安田善之先生
(北海道医療大学歯学部)

ポスターセッション



ポスター会場



討論時間

外国人招聘者を囲むセミナー
(講師: Bergenholtz先生)

評議員会・総会



大会担当校: 新潟大学大学院医歯学総合研究科う蝕学分野の皆さん





スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。
すばらしい学会を有り難うございました。
秋は富山でお会いしましょう。

千田 彰教授
(愛知学院大学歯学部
2008年秋季学術大会大会長)
